

“新しい秋田”をともに

私が知事に就任して、まもなく1年になります。

この間、大雨・大雪災害やツキノワグマによる人身被害など続発する問題に対処しつつ、県庁を成果追求型の前向きな組織に変革してまいりました。

そしてこの度、その新体制のもと、いよいよ2026年度から始まる新たな総合計画を策定することができました。

全国最速のペースで進行する人口減少、少子高齢化……

本県を取り巻く厳しい現実を真正面から受け止めながらも、避けられない宿命としてあきらめることなく、秋田の再興を目指して反転攻勢に転じていくスタートラインがこの「秋田県総合計画 ～秋田再興への第一歩～」です。

策定にあたっては、本当に多くの県民の皆さんからご意見をいただき、しっかりと盛り込んでまいりました。特にイラストで表現した“2040年の秋田のイメージ”は、その頃の秋田を中心となって支えているであろう若い世代の声を多く反映したものとなっております。この楽しそうな空間こそが、「新時代に咲き誇る秋田」です。

その実現への第一歩として、この計画では多くの野心的な数値目標を設定しております。これらはいずれも「とりあえず掲げておく目標」ではなく、「何としても達成しなければならない目標」です。それぞれの分野で、厳しい現実から目をそらさず取り組むことで、改善を図り、あるいは急激な悪化を減速させる、現実的で達成可能なもの。それだけに私たちは、これまでの常識や固定観念にとらわれない大胆な発想で、ターゲットの心を動かし、行動変容を促しながら、目標の必達を目指してまいります。

そしてそれは、県行政の力だけでなし得ることではありません。

県民の皆さんとともに手を携え、秋田に関わるあらゆる関係者と力を合わせることで、初めて実現できるものです。

この総合計画は、夢や希望にあふれる秋田を創り上げていくための“設計図”です。どうか皆さんの秋田への熱い思いを重ね合わせ、お力を貸してください。

今、新しい秋田の幕が開けます。

その舞台の主演は、皆さん一人ひとりです。

一緒に秋田の未来を切り拓いていきましょう。

2026年(令和8年)3月

秋田県知事
鈴木健太

